事業番号	06 03 02	事業改善シート(26年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算案	□補正予算案 ■点検	
事業名	商店街共同活動支援事業			担当	部局	産業労働部	
尹 未 乜					課∙室	産業政策課サービス産業振興室	
40 A = 1. F	プロジェクト			課	E-mail	service@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展	1-5 地域の暮らしを支える産業振興					
пп	旭来の総合的接続	1 活力のある商業・サービス業の振興		3	実施期間	S58 ~	

1 事業の概要

目指す姿	商店街及び商工団体が行う賑わいのあるまちづくりのための研修、講習会、調査研究及び情報提供等の事業を支援し、魅力的な店舗づくりや持続的に繁栄する商店街づくりの促進を目指す。							
現状 (予算編成 時)	【平成23年度商店街実態調査結果(前回調査:平成20年度実施)】 県内商店街数:242(前回調査比△18商店街) 景況感:前回調査時から「衰退」と回答した商店街が54.5% 空き店舗の状況:8.5%(前回調査比+0.8ポイント)							
県が関与 する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施:検部		【左記の説明、根拠法令等】 市町村の枠を越えて広域的に活動する商店街団体への直接補助 商店街共同活動事業支援事業補助金交付要綱					
	① 成果目標(H26)							
	商店街及び商工団体が行う賑わいあるまちづくりのための研修、講習会、調査研究及び情報提供等の事業を支援し、魅力的な店舗づくりや持続的に繁栄する商店街づくりの促進を目指す。							
	② 事業内容 (単位:千円							
	項目実施		H26事業実績	H26		H27		
	人	実施方法	H20争未关限	(当初)	(決算)	(当初)		
事業内容	商店街共同活動事業補助		商店街の振興、個店の活性化に資すると認められる事業に要する経費に対する補助 ・先進地視察研修の実施 ・商店街活性化に資する各種講演会の開催など	1,800	1,800	1,800		
ナベバロ								

	区为		分(単位:十円)	24年度	25年度	26年度	27年度	
	7		前年度繰越					
	予質		当初予算	1,800	1,800	1,800	1,800	
事	算額		補正予算					
業			合計(A)	1,800	1,800	1,800	1,800	
\			一般財源	1,800	1,800	1,800	1,800	
\Box	Aの) .	県 債					
7	財源	1	国庫支出金					
ス			その他	0	0	0	0	
7	決	舅	算 額(B)	1,800	1,800	1,800		
	概	算	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
	人件	-費	概算人件費 (C)	826	826	826	826	
	概算	既算事業費(B(A)+C)		2,626	2,626	2,626	2,626	

	成果目	標の達成	状況		
項目	H25末		H27		
グロ	(実績)	目標	目標 成果		目標
研修会 参加者数	533	550	423	未達成	-
講習会満足度					70%

1,800

1,800

1,800

合計

目標に対 する成果 の状況

本事業は県商店街振興組合連合会と県商店会連合会が実施しており、それぞれ研修会・セミナー・研究会・視察研修を計15回実施した。 目標を平成25年度実績と同程度としていたが、届かなかった。

2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施
	本事業は商店街・商業集積の活性化の促進を図るために行われており、平成26年度は成果目標に届かなかったものの、研修会等の開催
にしていき	において、多くの商店街関係者が参加し、アンケート結果行った研究会では高い満足度を得ている。今後も本事業を継続することにより、
たいか	商店街関係者の意識啓発を図り続ける必要があるが、来場者アンケートの実施を必ず行う等フィードバックが必要である。